

中国自然歩道

鬼の舌震吾妻山コース



鬼の舌震

いなかの道を、リュックでもかついでのんびりと歩いていると、思わぬところで清らかな小川や、名も知らないかわいい花に出会うことがあります。また、道ばたにぼつんと立っている朽ちかけた道標が、その地方の歴史を語りかけてくれる時があります。こんな忘れられそうなふるさとの美しい自然や文化的遺産を、中国5県が協力して一本の歩道で結んでいます。それが中国自然歩道です。この自然歩道の延長は、中国5県で約1,900km、県内でも約537kmという長いものです。このような長い自然歩道のうち、県内でも特にみどころの多いコースをモデルコースとして紹介します。

さあ、美しい自然やふるさとの歴史を求めて、自然歩道にとび出しましょう。

島根県

コースの概要

鬼の舌震吾妻山コースは、奥出雲の景勝地を結ぶルートで、斐伊川沿いの湯村温泉から、県立自然公園であり名勝にも指定されている鬼の舌震を経て、比婆道後帝釈園定公園の吾妻山大膳原を通り、広島県へ受け継がれるコースです。

このコースのある奥出雲町は、たたらの里として知られ、また、そば、算盤などの伝統ある産業が古くから栄えています。

《モデルコース》

鬼の舌震コース



●鬼の舌震

斐伊川の支流馬木川に刻まれた約3kmにわたる大渓谷で、県立自然公園に指定されている。

花崗岩からなる両側は、V字状にそそりたち、渓谷には浸食によって様々な形に変化した巨岩、怪石が見られ、その岩間を清流が砕け散り早瀬となり深淵となり、他では見られない独特の魅力を形づくっている。



鬼の舌震

入口には無料駐車場が完備していて、ここを起点として探勝歩道がよく整備されており、歩道沿いの植物には名札が付いていて、生きた自然教室としても楽しめる。

また、売店も常時営業している。

●絲原記念館

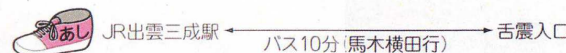
この地方の豪農であり、また江戸時代には鉄師としてたたら製鉄にあたった絲原家所有のたたらに関する資料や、松江藩からの拝領の品々を公開している。

●阿井川ダム

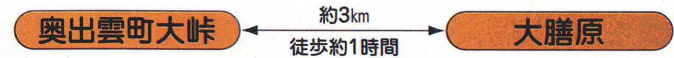
自然環境に恵まれた釣場として有名で、特に鯉釣の名所となっている。



絲原記念館



鬼の舌震コース



●吾妻山

標高1,240mの中国山地を代表する山の一つで、頂上からの眺望は絶景である。山頂の東側の肩に草原が広がり、大膳原と呼ばれている。ここにはキャンプ場や山小屋があってハイキング、登山などに親しまれている。



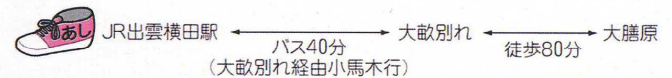
吾妻山(大膳原)

頂上付近には草原状のお花畑が広がっていて、ミスルソウ、イワカガミ、アカモノなどの高山性の植物が見られる。

また付近の比婆山には、ブナの純林が残されていて学術的にも貴重である。

●湯の廻のキャラボク

高さ8m、幹の回りが3.2mもあるキャラボクの大木。中心の幹はからみあった4本の太い枝に分かれていて、それぞれの枝はさらに分かれて20数枝になっている。枝の広がり30mもあり、樹齢約400年と伝えられている。



自然を大切に
ゴミは持ち帰りましょう

自然歩道はみんなの歩道です。ルールを守って利用してください。

1. コースについてはあらかじめ距離・時間・交通機関などについて十分検討し、余裕のあるスケジュールをたてましょう。
2. 天気予報には十分注意し、天候が悪くなったら、予定を変更したり中止する勇気を持ちましょう。
3. 歩行中は禁煙です。たばこは必ず喫煙所で吸いましょう。
4. 動植物を傷つけないようにしましょう。
5. ゴミは持ち帰るようにしましょう。

お問い合わせは

島根県環境生活部自然環境課
〒690 松江市殿町1番地 ☎(0852) 22-5348